

令和3年度事業計画案

基本方針

令和3年度は、前年度に引き続き、コンプライアンスの強化、法律並びに定款の規定に従った理事会及び評議員会の運営等を着実に実施し、新体制のもとでの組織強化を図る。

新型コロナウイルスの影響で、前年度は各スポーツ行事が延期や中止になるなど、当協会を取り巻く環境が非常に厳しく、実質的に活動ができない状態であった。

今年度においても、新型コロナウイルスの影響は残っており、予断を許さない状況ではあるが、あらゆる方策を検討し、スポーツ界における公益法人としての公益法人たる事業活動を遂行していく所存である。

I. 事業計画案

(1) プロスポーツの振興に功績のあった者に対する表彰

→ 日本プロスポーツ大賞の開催

日本プロスポーツ大賞について、新型コロナウイルスの影響により開催が休止となっているが、今年度は内容をリニューアルして再開する予定である。

この大賞の趣旨に賛同していただける個人並びに団体に対して、協賛金を募集して運営資金とし、令和3年12月中に大賞式典及び祝賀懇親会を開催する予定である。

(2) プロスポーツに関する内外情報の収集、提供及び出版物の刊行その他の広報

→ これまでのプロスポーツ年鑑の発行を見直し、新たな広報媒体として機関紙等の発行を計画している。

II. 資金調達及び設備投資の見込みについて

令和3年度は、とくに借入れや重要な設備投資（除却や売却を含む）の予定はない。